「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」は、クラブが現況を見直し、来たる年度の目標を設定するための手段として役立てるものです。この資料は、クラブ・リーダーシップ・プランに基づいて作成されています。各セクションに挙げられた方策の選択肢は、クラブが目標達成のために採用することのできる一般的な方法です。クラブは必要に応じて、目標を達成するためのほかの方策を独自に考案するよう奨励されています。会長エレクトは、クラブと協力してこの書式に記入の上、7月1日までにガバナー補佐に提出するよう求められています。

ロータリー財団

現況			
クラブの受領資格の認定状況 ☐ 認定済み ☐ 手続中 ☐ 未認定			
クラブが現在参加しているグローバル補助金活動を記入してください：			
1.			
2.			
クラブが現在参加しているグローバル補助金活動を記入してください：			
1.			
2.			
クラブは昨年度、ポリオ・プラスの周知・推進・募金を目的とした以下のプロジェクトを実施しました：			
1.			
2.			
3.			
クラブによる推薦を受けたロータリー平和フェローの数（昨年度） _____	管理委員会によって選出されたロータリー平和フェローの数（昨年度） _____	「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」への寄付額（昨年度） _____	年次プログラム基金への寄付額（昨年度） _____
クラブが現在の連絡先を把握している財団学友の数 _____			
以下に該当するロータリアンの数	「財団の友」会員：_____名	アーチ C. クランフ・ソサエティの会員：_____名	
	ポール・ハリス・フェロー：_____名	ベネファクター：_____名	
	ポール・ハリス・ソサエティ・メンバー：_____名	遺贈友の会会員：_____名	
	大口寄付者：_____名		

今後の状況		
クラブが受領資格の認定を受ける日付 _____		
クラブは、次ロータリー年度のロータリー財団に関連する目標を次のように設定しました。		
1.		
2.		
3.		
クラブの年次プログラム基金目標額 _____	クラブの恒久基金目標額 _____	ポリオ撲滅に向けたクラブの「2億ドルのチャレンジ」目標額 _____
新地区補助金		
1.		
2.		
クラブは、ロータリー財団の以下の重点分野に取り組んでいきます	☐ 平和と紛争予防／紛争解決 ☐ 疾病予防と治療 ☐ 水と衛生設備 ☐ 母子の健康 ☐ 基本的教育と識字率向上 ☐ 経済と地域社会の発展	
グローバル補助金		
1.		
2.		
クラブは、ポリオ・プラスの周知・推進・募金を目的とした以下のプロジェクトを実施する予定です。		
1.		
2.		
3.		
ロータリー平和フェローの数	候補者：_____名 管理委員会によって選出された人数：_____名	

ロータリー財団の目標を達成するためにクラブはどのような計画を立てますか（該当するものすべてに印をつけてください）。

☐ クラブのロータリー財団委員会がロータリー財団の補助金とプログラムを理解し、財団への財政的支援を推進するよう、確認する。

☐ 財団への寄付と財団の補助金とプログラムの関係をクラブ会員に理解してもらうよう努める。

☐ ロータリー財団に関するクラブのプログラムを四半期ごとに計画する。11月のロータリー財団月間には特に力を入れる。

☐ すべてのクラブ・プログラムにロータリー財団に関する簡潔な話を盛り込む。

☐ ロータリー財団についてクラブ会員の知識を広めるプレゼンテーションを予定する。

☐ クラブのロータリー財団委員長を地区ロータリー財団セミナーに参加させる。

☐ クラブの国際プロジェクトを支援するためにロータリー財団の補助金を使用する。

☐ ロータリー財団に寄付を行ったり、財団プログラムに参加したりしたクラブ会員を表彰する。

行動手順

-
-
-
-
-